

湘南大庭地区 防災訓練説明会

- 皆で減災に取り組みましょう！！
- 在宅避難の備えをしよう！！

湘南大庭地区防災協議会
共催：湘南大庭地区自治会連合会

令和元年11月9日

特定非常災害



阪神淡路大震災
1995.1.17



中越地震
2004.10.23



東日本大震災
2011.3.11



熊本地震
2016.4.14-16

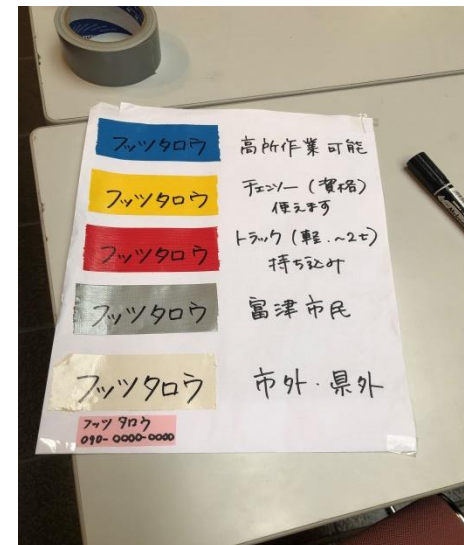


西日本豪雨
2018.6.28~7.8



台風19号
2019.10.12~10.13

千葉県富津市でのボランティア活動



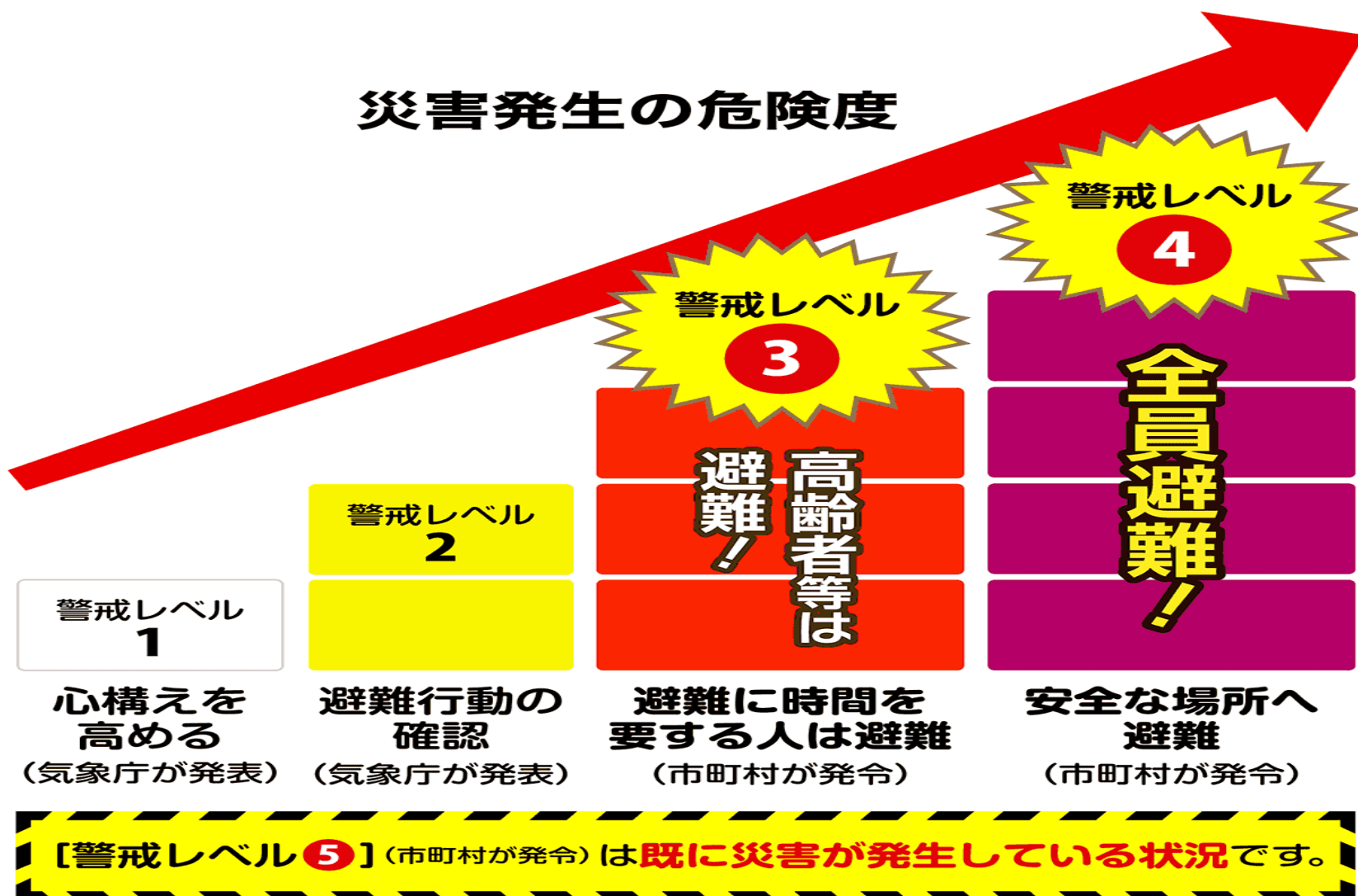
富津市ボランティアセンター



倒木の片づけ

浅間山運動公園

災害発生時の警戒レベル



災害時によく聞かれる言葉

「こんなことになるとは
思わなかった。」

「今までこんなことは
なかった。」



「次は必ず避難する。」



構える

防災訓練の重要性

**「自分の身の安全確保と
地域防災意識の徹底」**

**「訓練で出来ないことは、
本番でもできない」**

**「訓練は本番のように、
本番は訓練のように」**

訓練の目的

① 災害発生時における対処行動の向上。

※いざという時、あわてないで行動できること

② 自治会・町内会（自主防災組織）が行うべき事の確認。

※特に安否確認の徹底

③ 避難施設の立上げと自治会・町内会（自主防災組織）、拠点本部、地域協力事業所との連携。

※四つの組織の情報の流れ及び連携の確立

実施時期・会場

実施時期

令和元年 12月7日（土） 09：00～

会場

湘南大庭市民センター 体育室

平成30年度 湘南大庭地区の防災訓練（図上訓練）



地区防災訓練(図上訓練)組織

地区防災訓練責任者(湘南大庭市民センター長)

訓練スタッフ

運営スタッフ

訓練の企画・
準備・運営を
行います

支援スタッフ

主に訓練実施部
をサポートします

訓練実施部

防災拠点本部

地域協力事業所

自主防災組織

避難施設運営委員会

訓練の進め方

5. 訓練方式

図上訓練(対応型)

6. 主要訓練事項

- ① 安否確認情報報告 ⇒ 避難施設へ ⇒ 拠点本部へ
- ② 被害状況報告 ⇒ 避難施設へ ⇒ 拠点本部へ
- ③ HUGの手法を取り入れた、避難施設対応訓練

訓練における避難施設と自治会・町内会の参加状況

令和元年 1 1 月 6 日現在

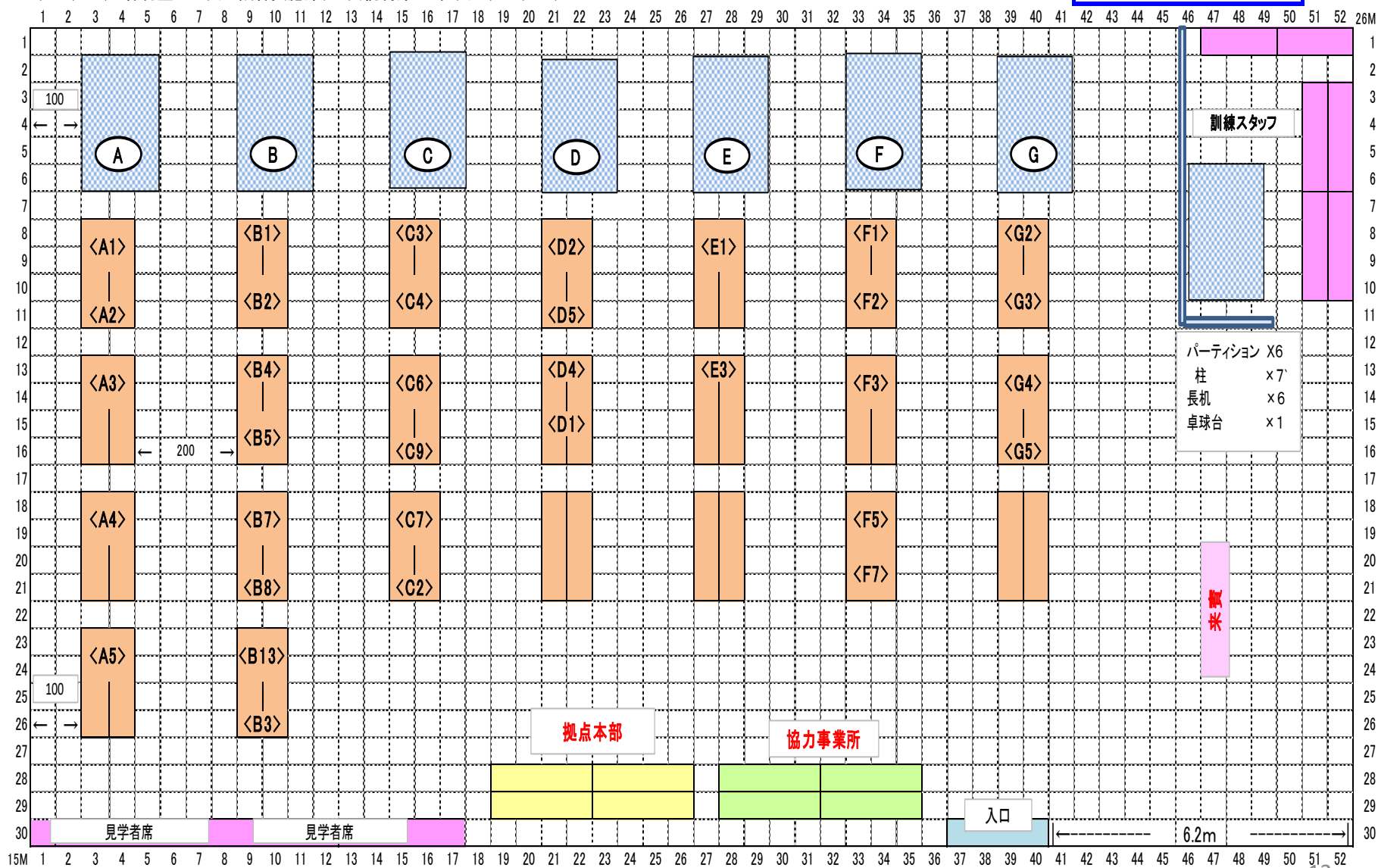
A	小糸小学校避難施設	→	参加自治会・町内会（自主防災） 5 組織
B	滝の沢小学校避難施設	→	参加自治会・町内会（自主防災） 8 組織
C	駒寄小学校避難施設	→	参加自治会・町内会（自主防災） 6 組織
D	藤沢西校避難施設	→	参加自治会・町内会（自主防災） 4 組織
E	大庭中学校避難施設	→	参加自治会・町内会（自主防災） 2 組織
F	滝の沢中学校避難施設	→	参加自治会・町内会（自主防災） 5 組織
G	大庭小学校避難施設	→	参加自治会・町内会（自主防災） 4 組織

合計 7 箇所

3 4 組織

第1、2部配置図

◇◆◆◇◆ 体育室1F 図上訓練実施部、企画統制部 配置図 ◇◆◆◇◆



訓練想定

■ 南関東地震

—時刻：12月7日 07:00 頃

—震源：相模トラフ南方60km付近の海底

—規模：M8.2 最大震度7

神奈川県、藤沢市の一部 震度6強

—状況：九州から福島県の太平洋沿岸に、
津波警報が発令

訓練被害想定

(藤沢市及び湘南大庭地区の被害)

		意識不明者	重傷者	軽症者	避難者
人的被害	藤沢市	230人	820人	11,270人	237,900人
	湘南大庭	18人	86人	331人	8,212人

		全壊	半壊
建物損壊	藤沢市	28,010棟	21,550棟
	湘南大庭	687棟	1,414棟

火災発生	藤沢市	120件
	湘南大庭	12件

※ 訓練では参加自治会に1件ずつ付します

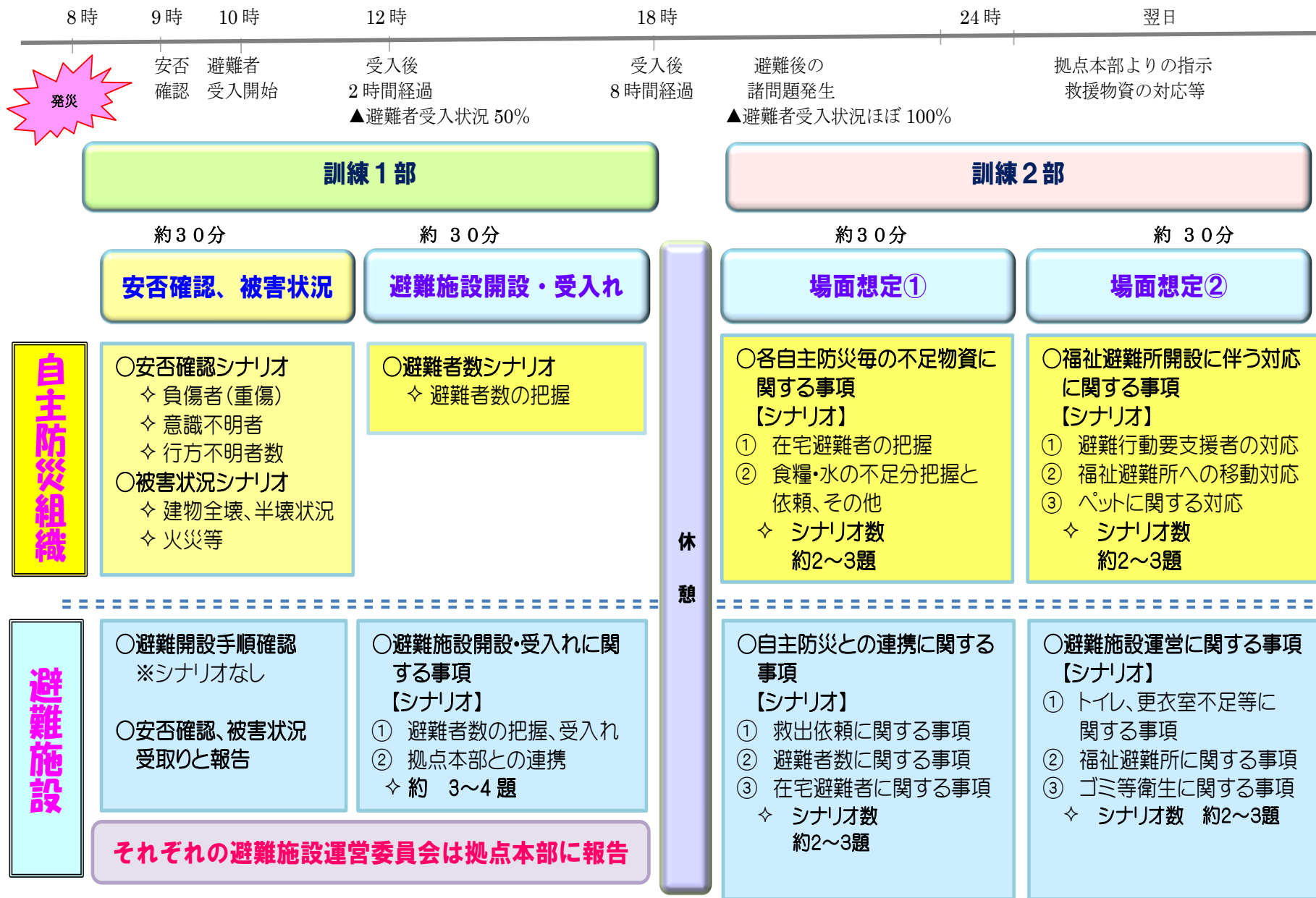
インフラ	停電、断水、都市ガス使用不可、電話不通・鉄道不通、道路各所寸断
------	---------------------------------

訓練状況

1. 地震発生：時刻：令和元年12月7日（土）07：00ごろ
相模トラフ南方60km付近の海底でM8.2の地震が発生
東京都、千葉県、神奈川県の一部で震度7、
藤沢市の一部も同様。沿岸部、最大6.5mの津波を観測。
2. 東京都、千葉県、神奈川県多数の死傷者、家屋の倒壊、火災が発生。
3. 藤沢市内でも多くの被害が発生。家屋の倒壊、火災の発生が報告。
4. 藤沢市：災害対策本部(危機管理センター) 開設準備中
5. 湘南大庭地区：防災拠点本部が市民センターに開設されたが、福祉避難施設としての開設には時間が掛かる状況。
6. 地区内各自治会・町内会では、自主的に自主防災組織が編成。
災害対処活動に着手中。住民から被害の報告あり。
7. 地区内各避難施設には、市の避難施設従事職員や施設管理者等が参集。
施設の安全点検中。各自治会・町内会からの編成要員も逐次参集。

湘南大庭地区 防災訓練（図上訓練）の構成

実施日：令和元年12月7日



自主防災組織

避難施設

休憩

それぞれの避難施設運営委員会は拠点本部に報告